## 移動準備調査

担当:山岸

機器名:本体粗引き排気

種類:真空機器

構成:ロータリーポンプ、ピラニーゲージ、コールドトラップ、ベローズ、L型バルブ

入力: AC200V3 相(粗引き用ロータリーポンプ)

AC100V 単相(ピラニーゲージコントローラー) 本体真空排気と同じコントローラー使用。

出力: 真空排気(Port5E) 大気側排気(ワイヤ入りホース 32 x41 、中庭へ)

設置場所:Port5E (Q-mass と同じ)

処理方法:移動。

作業要項:(作業時間x作業人数):

- (0)調査、写真(1時間x1人)
- (1)分解(1時間x2人)
- (2)梱包(1時間x2人)
- (3)記録整理印刷

(\*)業者による移動、なし

廃棄:なし

仮置き期間中の課題:

備考:油抜き後移動、保管。



粗引き系ロータリーポンプとモレキュラーシール ICF70でフレキシブル配管と繋ぎ ICF114 側で L 型バルブで本体と切り離す。本体リールする場合はこの系に窒素ガスを導入する。このロータリーポンプは3相200V 使用。



窒素ガスは本体ベント用シンフレックスホースで粗引き系モレキュラーシルのの上に風船を介して接続され粗引き系からベントする。このとき Q-mass のソフト停止と電源コンセント(トランス側)を抜くこと。